



認知症医療センターには、一般市民、専門職の方々へ認知症に関する情報を発信し、認知症の普及・啓発を促進するという重要な役割があります。センター便りとして定期的に情報を発信していきます

センターの活動報告(12月・1月)

■ 専門医療相談などの統計(新規件数)

専門医療相談	12月	1月
外来受診相談	2件	3件
入院相談	2件	2件
その他	0件	0件
合計	4件	5件

鑑別診断	12月	1月
外来	1件	2件
入院	1件	1件
受診・入院予約	0件	1件
合計	2件	4件

専門医療相談以外	12月	1月
診断後支援等	1件	2件
自宅訪問	3件	2件
医療機関訪問	1件	7件
関係機関訪問	4件	15件
出前講座	1件	1件
合計	10件	27件

鑑別診断後分類	12月	1月
アルツハイマー型認知症	1件	2件
脳血管性認知症	0件	0件
レビー小体型認知症	0件	0件
前頭側頭型認知症	0件	0件
軽度認知障害	0件	1件
合計	1件	3件

■ 出前講座の報告

◆ 第9回

(日時) 12月6日(水) 10:00~

(会場) 宮若市原田公民館

(テーマ) 「認知症予防と食事」

(参加者) 21名

(概要)

宮若市の原田地区の「ふれあいサロン」で1時間ほどお話いたしました。

まず金蔵が認知症の原因、症状、認知症になる危険因子について説明しました。続いて当院の松永管理栄養士が認知症予防のための食事の摂り方、予防に役立つ食事内容について説明しました。

参加者の方からは、「どんな状態になったら専門外来を受診した方が良いのか」という質問や、「予防のために食事の摂り方に気を付けていきたい」といった意見をいただきました。みなさんが「認知症予防」に対して関心の高いことがうかがえました。



◆ 第10回

(日時) 1月12日(日) 13:00～

(会場) 宮若市中央公民館

(テーマ) 「認知症の薬物療法」

(参加者) 53名

(概要)

初めてケアマネジャーの方を対象に「ケアマネットくらて」の研修会で1時間半ほどお話いたしました。まず金蔵がおさらいをかねて認知症の基礎知識と、その後、当院の白石薬局長から、認知症の中核症状や行動心理症状に使われている薬の種類、また、アルツハイマー型認知症の新薬「レカネマブ」(商品名レケンビ)について説明いたしました。受講後のアンケートでは、「認知症を再学習する機会になった」、「認知症の薬の効果や副作用を学ぶ機会になった」と感想をいただきました。



認知症啓発のための 第1回市民向け&専門職向けセミナー開催のお知らせ

【開催日時】 令和6年3月16日(土) 13:00～

【会場】 ユメニティのおがた 小ホール

【プログラム】

1. 記念講演

「認知症の人が見ている世界」～認知症の人への関わり方の基本を学ぶ～

講師 株式会社 Re 学 代表取締役 川畑 智 先生

2. シンポジウム「認知症になっても住み慣れた街で暮らし続けていくために必要なこととは」～重症化を防ぐために～

シンポジスト

認知症サポート医の立場から: みずほ内科・レディースクリニック 院長 輪田 順一先生

ケアマネジャーの立場から: きんもくせいケアプランサービス管理者 豊田 裕二さん

家族の立場から 認知症の人と家族の会 代表 宗廣 壽美子さん

(座長) 医療法人福翠会高山病院 院長 高山 克彦

(コメンテーター) 株式会社 Re 学 代表取締役 川畑 智 先生

【参加申込方法】

右記のQRコードをスマートフォンで読み取り、お申込みいただくか、下記の認知症医療センター専用電話へ直接ご連絡ください。



【編集・発行】

医療法人 福翠会 高山病院 福岡県認知症医療センター

〒822-0007 福岡県直方市下境 3910-50

TEL 0949-23-0520(専用電話) FAX 0949-24-0838

E-Mail takayamaninchis@gmail.com URL <https://nogata-fukusuikai.jp/>